



2人に1人が がんになる時代...

一緒に歩いて話して考えてみませんか? がんのこと、いまの自分、あしたの自分。



がん啓発サポートキャンペーン..がんと向き合う24時間チャリティイベント

# リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2008 in新横浜

日程 : 2008年 9月 14日(日) 13:00 ~ 15日(月・祝) 13:00

会場 : 新横浜公園内・日産フィールド小机(日産スタジアム補助競技場)  
〒222-0036神奈川県横浜市港北区小机町3300

もしも、あなたが、あなたの大切な人が、がんであると解ったら.....。

2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなる時代。がん患者は、特別な存在ではありません。がんと闘いを支え、未来の患者としてがんと向き合う がんを恐れず、がんと共存出来る社会に近付くための一歩を、サバイバーや彼等を支える仲間達と一緒に踏み出しましょう!

「リレー・フォー・ライフ」(RELAY FOR LIFEいのちのリレー)とは、「がん細胞は24時間眠らない、がん患者のがんと闘いも24時間休みなく続いている」.....と1985年アメリカのシアトル郊外で、米国対がん協会のひとりの医師が、がん患者救済やがん征圧、がん予防を訴え、そのための寄付金を募りたく始めたチャリティイベントです。

医師、患者やその家族、友人が数人ずつのチームを組み、リレー形式で24時間歩き続けながら、寄付金を集めるためだけでなく、がんと闘うための連帯感を育む場としてこのイベントは大きく広がり、今や全米各所世界各国でも行われるようになりました。

国内では2006年に茨城県つくば市で、翌年には兵庫県芦屋市・東京でも、がん患者と家族、一般市民が交流できる患者支援のチャリティイベントとして開催されています。



がん患者やがんで克服した人たちが歩く『サバイバーズ・ウォーク』



全てのサバイバーを称えるキャンドル・ナイト『ルミナリエ』

イベントは、がんと闘う人たちの勇気を称え、がん患者やがんで克服した人たちが歩く「サバイバーズ・ウォーク」や、がんで亡くなられた人、現在闘病中の人、乗り越えられた人など、がんであると告げられた全ての人たちを称え、一人ひとりの名前を記した紙袋の中にもろうそくを灯して並べる「ルミナリエ」など世界共通のプログラムに加えて、がんの早期発見や予防についての様々な啓発イベント、バンド演奏、ゲーム、子どもたちへの絵本の読み聞かせ、屋台など、楽しい企画も盛り沢山!

寄付をはじめとするイベントの収益金はがん患者無料相談窓口などの運営を行っている日本対がん協会に寄付され、患者支援活動等に役立てられます。

がん啓発の小冊子を無料で数多く発行したり、全国巡回のがんセミナー開催や啓発ビデオの制作などが可能となります。120万円で相談窓口の電話回線を1体増やすこともできるのです。

今回のイベントが地域社会に密着した、ひとりひとりにより身近なイベントとして更なる成功となりますよう、皆様のご参加・ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 参加チーム大募集! 実行委員、ボランティア募集中!

- 主催 (財)日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ横浜実行委員会
- 共催 新横浜町内会、横浜市、神奈川県
- 後援 厚生労働省、横浜市港北区役所、横浜交通局、がん撲滅横浜市民議員連盟、神奈川県がん撲滅をめざす議員連盟、(財)横浜市体育協会、横浜市教育委員会、東京都町田市、(独)労働者健康福祉機構 横浜労災病院、(公)横浜市立大学附属病院、(公)横浜市立大学附属市民総合医療センター、(財)船員保険会 横浜船員保険病院、JA横浜農業協同組合、横浜商工会議所、tvk全労済神奈川県本部、(社)横浜建設業協会 他...予定も含む
- 協力 日産スタジアム、横浜市立市民病院
- 特別協力 アメリカ対がん協会
- 協賛 各社

ご連絡・お問い合わせは事務局へ...

リレー・フォー・ライフ 横浜実行委員会事務局  
 〒222-0033 TEL受付時間:[月~金・10:00~17:00]  
 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-14 日井ビル6F  
 TEL/045-478-0221 FAX/045-478-0665  
 E-MAIL/rfl-shinyokohama@rfl-jp.net

参加方法や詳細・最新情報はWebで発信中!

<http://rflyokohama.ninja-web.net/>